

技術を繋ぎ、 変化の時代を 乗り越えるために

2024年は、円安や中東情勢不安に伴うエネルギー価格や輸入資材の高騰のほか、働き方改革、ドライバー不足など新たな課題が生まれた年でもあった。こうした社会全体の課題は、建築業界においても大きなうねりとして影響を及ぼしている。

新年号では日左連の石川隆司会長、本誌連載の鈴木光氏に話を伺い、伝統技術の継承の中に変化の時代を乗り越えるヒントを探るほか、各社の推奨商品や定番商品を紹介することで2025年を読み解いていく。（編集部）

インタビュー

魅力ある業界へ変革するため、 第三次・担い手3法を推し進める

一般社団法人日本左官業組合連合会

石川 隆司会長に聞く… 12

インタビュー

歴史を紐解くことで、 左官の現在点を捉えることができる

ものづくり大学 特別客員教授

鈴木 光氏に聞く…… 19

変化の時代を乗り越えるわが社の推奨製品

橋脚を支え、健全な交通インフラを守る補強工法

「かため太郎」／「カチオンスターC2」
「セメンテックスVF」

オバナヤ・セメンテックス株式会社 …… 24

伝統を守り 進化を遂げる「しっくい」

「村檜のしっくい」(粉体) ／
「村檜の現代しっくい」(練りしっくい)

村檜石灰工業株式会社 …… 25

カラーコンクリートのデザイン性を表現できる
コンクリートステイン塗料

「ルーセントカラー」

ヤブ原産業株式会社 …… 26